

第36回日本OR学会学生論文賞

2018年度学生論文賞につきましては、15件の推薦をいただきました。表彰委員会による選考を経て、理事会にて以下のとおり承認されました。

各賞は2018年9月6日の秋季研究発表会（名古屋市立大学）にて授与されました。これらの論文はいずれも学生論文賞にふさわしい、ORに関する優秀な論文ばかりでした。

また、今回採択されませんでした論文も、それぞれ特徴のある優れた内容のものでありましたが、入賞件数その他の制約条件から、残念ながら選外となりましたことをご報告いたします。

第37回学生論文賞を2019年3月末締切で募集しています。卒業論文・修士論文の指導にあたっておられます教員の方々には、積極的にご推薦くださいますよう、お願いいたします。

表彰委員長 吉瀬章子

第36回 学生論文賞受賞者

（敬称略，五十音順，所属等は論文作成時）

- **大城泰平**（東京大学大学院情報理工学系研究科数理情報学専攻）
「Index Reduction for Differential-Algebraic Equations by Combinatorial Relaxation」（修士論文）
指導教員：岩田 覚（東京大学 教授）
- **君塚征貴**（東京工業大学情報理工学系数理計算科学系）
「一般化優対角行列による緩和を用いた Pooling Problem に対する解法の構築」（修士論文）
指導教員：山下 真（東京工業大学 准教授）
- **黒木祐子**（東京工業大学工学院経営工学系）
「Approximation Algorithms for Hub-and-Spoke Network Design Problems and Metric Labeling Problems」（修士論文）
指導教員：松井知己（東京工業大学 教授）
- **佐藤良亮**（東京大学大学院情報理工学系研究科数理情報学専攻）
「双方向市場に対する多面体的クリンチングオークション」（修士論文）
指導教員：平井広志（東京大学 准教授）
- **成島大悟**（筑波大学大学院システム情報工学研究科社会学専攻）
「半正定値基底を用いた錐最適化問題の近似について」（修士論文）
指導教員：吉瀬章子（筑波大学 教授）
- **堀 篤史**（南山大学大学院理工学研究科システム数理専攻）
「Gauss-Seidel method for multi-leader-follower games」（修士論文）
指導教員：福島雅夫（南山大学 教授）

[2018年度表彰委員]

吉瀬章子（委員長・筑波大学）、三好直人（副委員長・東京工業大学）、土谷 隆（政策研究大学院大学）、塩浦昭義（東京工業大学）、矢島安敏（オリックス（株））、高橋由泰（（株）日立製作所）、猿渡康文（筑波大学）、鈴木 勉（筑波大学）、村松正和（電気通信大学）、批々木規雄（慶應義塾大学）